

**【私たちは、指導ハラスメントをしない、させない、黙認しない。】**

「指導ハラスメント撲滅宣言」が採択されました。

今年度の指導者研修会(7/9-10)にて、「指導ハラスメントを防ぐプレーヤーズセンタードな指導」をテーマにした講師発表において、指導における暴言ハラスメントが数件起きていることとその是正策について発表があり、引き続き指導部会にて協議した結果、指導委員会として指導ハラスメントを撲滅するべく「私たちは、指導ハラスメントをしない、させない、黙認しない。」という宣言が採択されました。

講演抜粋:「指導者の制御行動がプレーヤーの成長を妨げる」

1. 制御的なフィードバック/自ら考え行動する機会を奪うこと  
「こう動け。」「こうやらなきゃダメだろ。」
2. 過度な個人制御/意見を聞かず高圧的な態度で行動を管理する
3. 脅迫的なふるまい/体罰、暴言、威圧的態度、ハラスメント
4. 有形の報酬/ご褒美/罰
5. 条件付きの関心/コーチが気に入った時だけ関心を示し、それ以外では関心を示さず罪悪感を感じさせるような発言をする。コーチの顔色、ご機嫌伺につながる
  - 「後で(機会を見て)注意しよう」は黙認とおなじ
  - 黙認は共犯者
  - 人の気持ち(もちろん身体も)を傷つける行為は許さない
  - その場で注意すること!  
本人は直らなくても、ハラスメントを許さない空気を作り、被害者を擁護する
  - 加害者は気づかない人  
相手の立場、自分の立場、相手の気持ちを理解できない  
「コーチ(自分)は偉い人」と勘違いしている
  - すぐ怒るコーチは、未熟者かコーチ不適合者  
引き出し不足、経験不足、知識不足、工夫不足、器量不足  
他者否定・自己肯定症、アメとムチしか動機づけできない人

以上